

(仮称) 大路認定こども園整備事業説明資料

草津市

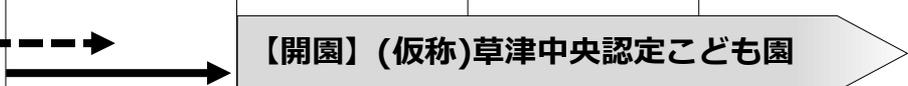
※資料の内容については、現時点の内容であり、今後、条例・規則等の制定や開園準備の都合等により変更する可能性がありますので、御了承ください。

(1) 幼保一体化実施スケジュール

《幼保一体化モデル園》

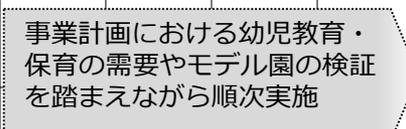
地域・保護者等説明 

開園準備等 

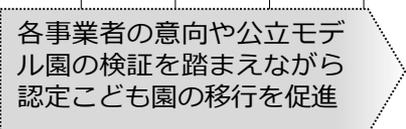
区分	現在の園(所)名	年度別スケジュール				
		H27	H28	H29	H30	H31
幼保連携型	第五保育所		【開園】矢橋ふたばこども園 			
幼稚園型	笠縫東幼稚園		【開園】笠縫東こども園 			
幼保連携型	草津保育所 中央幼稚園		【開園】(仮称)草津中央認定こども園 			
幼保連携型	第六保育所 大路幼稚園		【開園】(仮称)大路認定こども園 			

幼保一体化の推進
モデル園での検証・課題解決

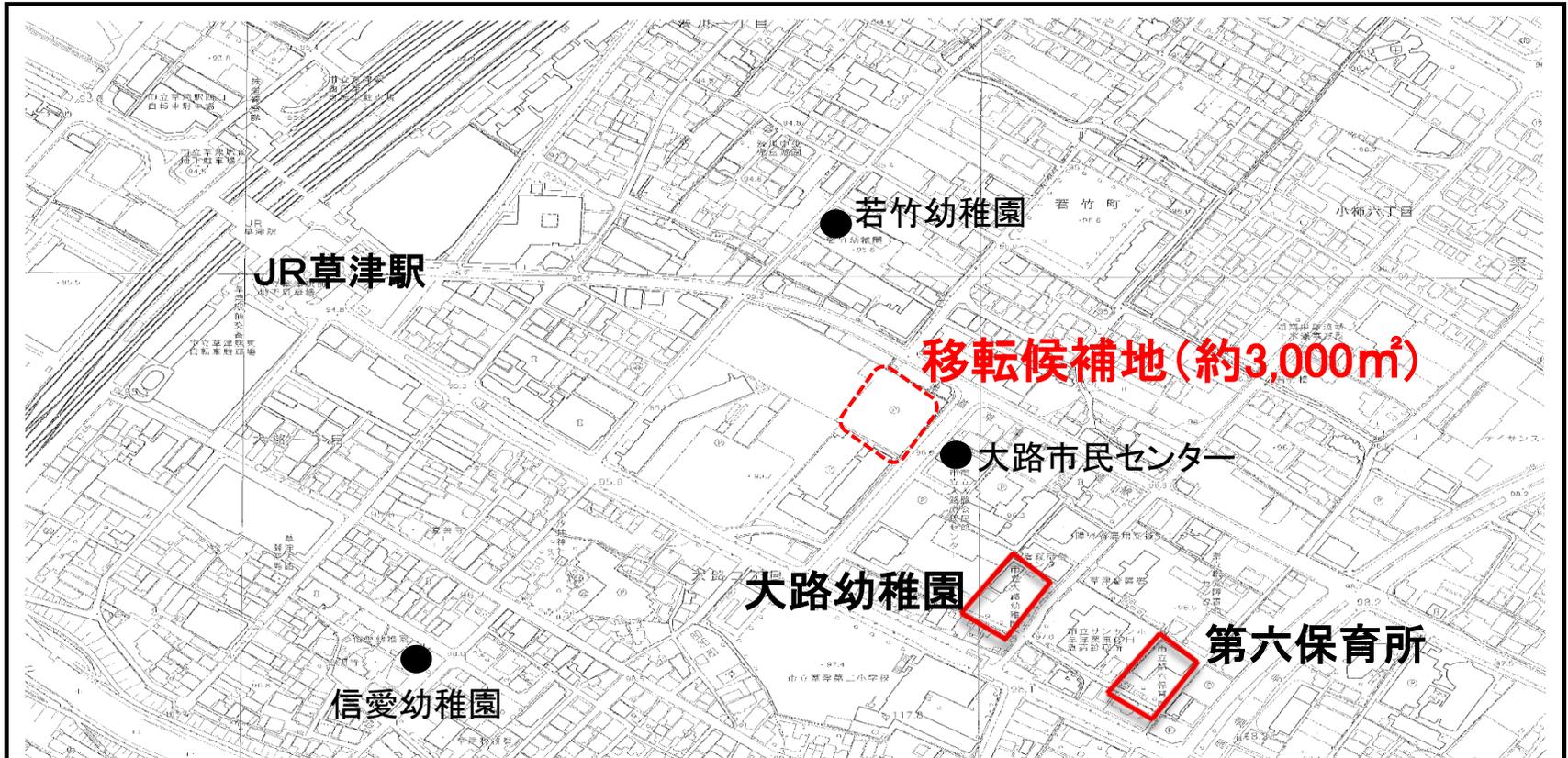
《その他の公立施設》

区分	現在の園(所)名	年度別スケジュール				
		H27	H28	H29	H30	H31
幼稚園型	公立幼稚園	事業計画における幼児教育・保育の需要やモデル園の検証を踏まえながら順次実施 				
幼保連携型	公立保育所					

《私立幼稚園・私立保育所・認可外保育施設》

区分	現在の園(所)名	年度別スケジュール				
		H27	H28	H29	H30	H31
幼保連携型 幼稚園型 保育所型	私立幼稚園 私立保育所 認可外保育施設	各事業者の意向や公立モデル園の検証を踏まえながら認定こども園の移行を促進 				

(2) (仮称) 大路認定こども園移転候補地について



西友跡地の一部(約3,000㎡)をこども園の移転候補地として、今後用地取得に向けた事務を進めます。

(3) (仮称) 大路認定こども園配置イメージ



(4)現在の第六保育所と大路幼稚園の状況

	第六保育所	大路幼稚園
定員	90人	65人
対象児童	保育を必要とする 0歳児から5歳児	4歳児・5歳児
入所者数(H28.4.1)	122人	47人
建築年度	昭和53年度(37年経過)	昭和54年度(36年経過)
敷地面積	1,841㎡	2,118㎡
現状と課題	①老朽化 ②需要が高く、待機児童が発生 ③進入路が狭い	①老朽化 ②定員割れ ③3歳児教育への対応

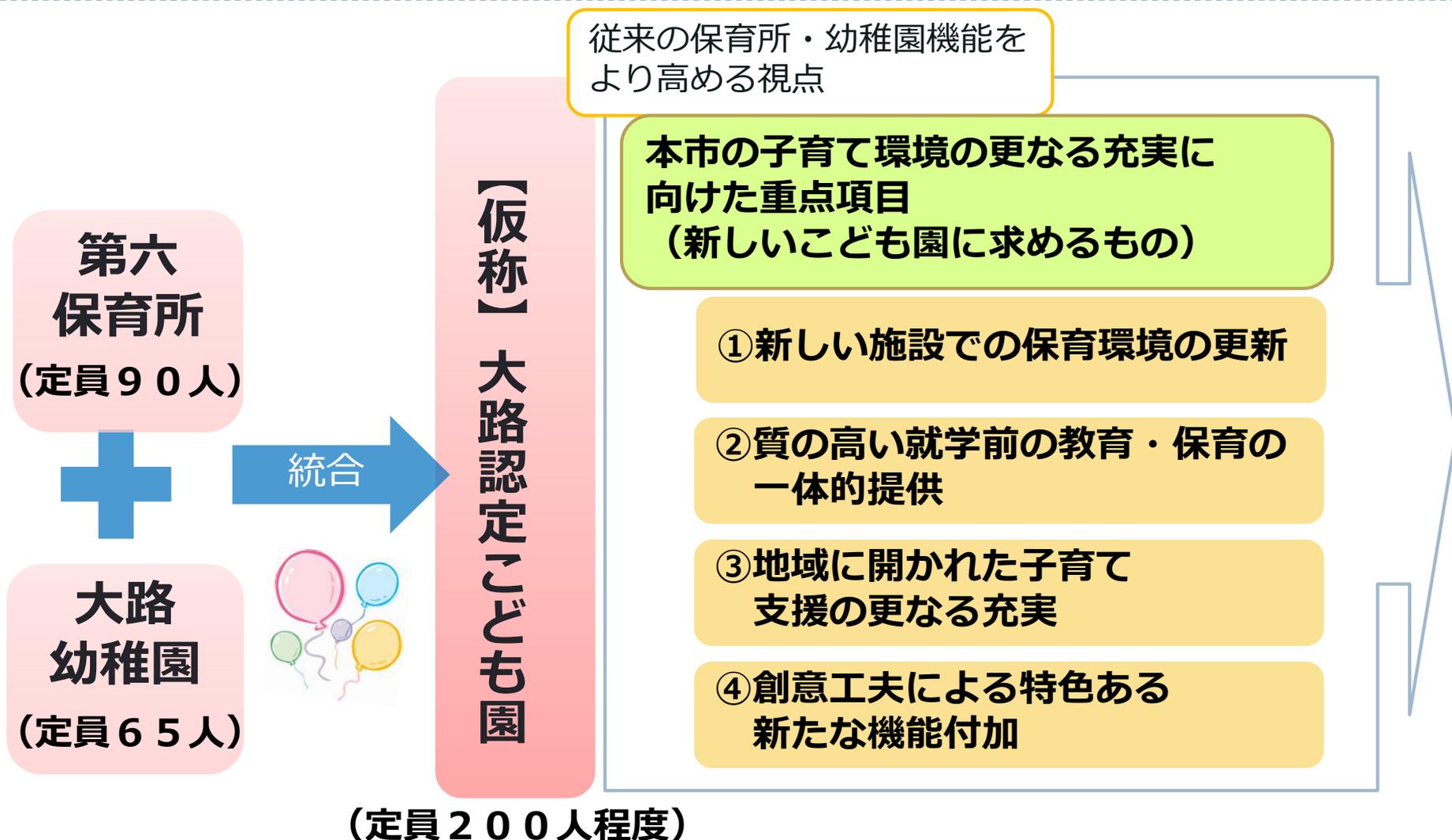
- ◎老朽化が進み、施設改修が急務
- ◎保育所での待機解消と幼稚園の定員割れへの対応が必要
- ◎3歳児教育への対応が必要

施設の統合・移転
新築へ

(5)認定こども園の定員【案】

		定員	年齢					
			内訳	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児
【仮称】 大路認定こども園	予定 定員	200人程度	200人程度					
	短時間 利用児枠	70人程度				70人程度		
	長時間 利用児枠	130人程度	130人程度					

(6) (仮称) 大路認定こども園整備の視点



(7)整備・運営等のイメージ

従来の保育所・幼稚園機能を
より高める視点

教育・保育需要の高い地
域で、かつ多様なニーズに
柔軟に対応するために

創意工夫による特色ある新
たな機能付加が可能で、独
自性や柔軟性等を生かした
事業展開が期待できる事
業手法を採用します。

民設民営方式を採用し、
プロポーザルにより、
整備主体、運営主体ともに、
民間法人とします。

法人に貸付

土地

建物建設・運営は民間法人
(社会福祉法人・学校法人のみ)
※株式会社は対象外

※プロポーザルとは、事業者からの企画提案に基づき、最も優れた事業者を選定すること。

(8)整備運営主体の効果等の比較

	①公設公営	効果等の比較	②民設民営
保育の内容・ 施設の内容	平準性や規範性が高い	←→	保育理念に基づく多様な保育
<保育所> 利用児童数/定員 (H27.5現在)	児童数633人(22.2%) /定員600人	大半が民間に在籍	児童数2,221人(77.8%) /定員2,130人
<幼稚園> 利用児童数/定員 (H27.5現在)	児童数775人(51.3%) /定員1,040人	割合はほぼ同じ	児童数736人(48.7%) /定員785人
多様な機能等 (H28現在)	市内公立保育所の実施状況 在園児以外の一時的預かり：なし 休日保育：なし ----- 延長保育時間：19時まで	<	市内私立保育所の実施状況 在園児以外の一時的預かり：7園 休日保育：1園 など ----- 延長保育時間： 19時までの園 8園 19時以降の園 10園
整備コスト	(高)：国庫補助なし ※全て市税	<	(低)：国庫補助あり ※市税負担は低い
運営コスト (保育料を除く)	(高)：国県負担なし ※全て市税	<	(低)：国県負担あり ※市税負担は低い

(9)草津市公共施設等総合管理計画の考え方

草津市公共施設等総合管理計画とは

本市の公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針等を定めているものです。 （平成28年3月策定）

草津市公共施設等総合管理計画の内容〔抜粋〕

◆公共施設等の更新等に関する考え方

※公共建築物の新設、更新にあたっては、原則、PPP/PFIによる民間の技術・ノウハウ・資金等の活用や民営化による運営の可能性の検討を行うとともに、既存施設の統廃合等を前提として、施設整備の検討を行います。

※更新等にあたっては、国・県支出金等、特定財源の確保に最大限努めることとします。

◎施設類型ごとの管理に関する基本的な方針(幼稚園・保育所)

施設の新設や更新の際には、既存の幼稚園、保育所の統廃合や民営化による運営の可能性の検討を行います。

(10)質の高い就学前の教育・保育の一体的提供

本市では、草津市乳幼児教育・保育指針および草津市就学前教育・保育カリキュラムに基づき、子どもの豊かな育ちと学びを保障するために、生涯にわたって必要とされる生きる力の基礎を培い、「心豊かでたくましく生きる子ども」の育成をめざしています。

(仮称)大路認定こども園においても、就学前の教育・保育を一体として捉え、0歳児から5歳児まで一貫して、その趣旨に沿った教育・保育内容をさらに推進します。

草津市乳幼児教育・保育目標

心豊かでたくましく生きる子どもの育成

めざす子ども像

- *いのちを大切にする子ども 《健康・体力》
- *よく考え、主体的に行動する子ども 《学びの基礎力》
- *人と豊かにかかわる子ども 《豊かな人間性》

(11) 幼保一体化実施スケジュール (再掲)

《幼保一体化モデル園》

地域・保護者等説明 -----> 開園準備等 ----->

区分	現在の園(所)名	年度別スケジュール				
		H27	H28	H29	H30	H31
幼保連携型	第五保育所	-----> ----->	【開園】 矢橋ふたばこども園			
幼稚園型	笠縫東幼稚園	-----> ----->	【開園】 笠縫東こども園			
幼保連携型	草津保育所 中央幼稚園	----->	----->	【開園】 (仮称)草津中央認定こども園		
幼保連携型	第六保育所 大路幼稚園		-----> 事業者募集 プロポーザル	-----> 建設工事 移行保育	【開園】 (仮称)大路認定こども園	

